



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

令和元年10月1日 No.5

修学旅行で学んだこと

東京駅の団体集合場所に都内の中学校9校が集まり、午前8時53分発の新幹線で出発しました。今年の3年生は、当初決まっていた京都2泊の予定が、宿泊施設の突然の廃業に伴い、奈良と京都にそれぞれ1泊という日程で実施されました。出発式で生徒たちに、「自分の役割をきちんと果たすこと。人に迷惑をかけないようにすること。この2つを守れば、必ずや有意義で楽しい修学旅行になる。」と話をしました。2泊3日の行程中、生徒たちはよくこの約束を守ってくれました。団体行動中だけでなく班行動中も規律を守り、立派な態度で3日間を過ごしてくれたと思っています。生徒たちにとっては2種類の宿泊施設を経験でき、1日目の宿では露天風呂があったこと、2日目の宿は部屋食だったこと、帰りの新幹線の座席割り当てで偶然にも多くの生徒がグリーン車を利用できたこととで思わぬリッチな旅となったようです。

1日目の奈良では、素早く行動できたことから予定より早く目的地に到着でき、ゆっくりと見学ができたり、班行動では訪問先を追加することができたりした班もありました。「ワーッ、鹿だ。」「キャー、かわいい。」とバスの中で大きな声を上げていた生徒たちも奈良泊のため、比較的ゆっくりと時間がとれたためにたつぷりと鹿と触れ合ったのか、バスの集合時には、全く鹿に興味を示さなくなってしまいました。

もう少し事前学習で学んだり、当日バスガイドさんが説明してくれた文化財に注目してくれたらよいのにと感じた場面もありましたが、生徒たちからの感想を聞くと、自分たちなりに奈良・京都で多くの文化財に接したり、班で京都ならではの体験学習に取り組んだりしたことなど、忘れがたい多くの経験をしたようです。

この修学旅行で生徒一人一人が学んだことは何だったのでしょうか。日本の伝統文化遺産、寺社仏閣、絵画や彫刻などの様々な文化財、奈良や京都の街並み、行き交う人の姿や交わされる言葉など、生徒にとって新鮮な発見があったことと思います。生徒たちの人生において今回の修学旅行で体験したこと、学んだことは、直ちに何らかの効果をもたらすものではなくても、必ずや長い人生において思い出とともに役立つ力となってくれると思っています。



「青少年五地区サミット」五中学区の教育を語る会について

2学期の始業式8月28日（水）の午後2時から本校武道場で「青少年五地区サミット」（五中学区の教育を語る会）が開催されました。府中市青少年対策第五地区委員会の皆さまのご協力により、「SNSとの上手な付き合い方」をメインテーマに小学生、中学生、保護者・地域の皆さま、教員が話し合いを行いました。

第一部のグループ協議では、SNSに関して身の回りで起こっている問題や、困ったときにどう対処しているかなどについて話し合いました。第二部では、各学校の代表児童・生徒、保護者及び教員の代表の方によるパネルディスカッションを行いました。SNSを利用するに当たって気を付けていることや困ったときにどうしてほしいのかなど、児童・生徒の立場からの意見の発表があり、保護者や教員からは、どのようなルールが問題を起さないために有効なのか、どのようにすればこの問題から子供を守ることができるのかなどについて意見が出されました。最後に五中学区の学校の児童・生徒が共通で守る「SNS宣言」を作ることを決めて閉会しました。今後、小・中連携教育の場で、実現の方向で検討してまいります。



大人と一緒に考える道徳授業

9月19日（木）の3校時に2年生は更生保護女性会及び保護司会の皆さまと一緒に道徳の道徳授業を行いました。「よりよく生きる喜び」という内容項目で、「人に忍びざる心」という孟子の性善説と「人の性は悪なり」という荀子の性悪説を引き合いに出し、人はどう生きるべきかについて考えました。各班に1～2名の大人が入り、一緒に意見を述べ合うという形で授業が進みました。更生保護女性会及び保護司会の皆さまは、生徒が自分の意見を持ち、はっきりと説明できている姿に頼もしさを感じていただき、生徒は大人の様々な立場を慮った考え方に接して、やはり大人はすごいと改めて認識したりと互いにより刺激を受けることにつながったようです。

11月2日（土）には、道徳授業地区公開講座も予定されています。保護者や地域の皆さまにぜひご来校いただき、生徒たちの意見や考えに触れていただければ幸いです。



小学生部活動体験

9月6日（金）及び7日（土）に府中第六小学校及び新町小学校の6年生の希望児童に対して、部活動体験を実施しました。来年度本校への入学に際して、中学校生活を身近なものとして感じてもらい、希望をもって本校に進学する気持ちを高めてもらう目的で開催しました。2日間で12の部活動に46名の児童の参加がありました。



生徒会役員選挙が行なわれました

令和元年度後期からの生徒会本部役員を選ぶための、立会演説会及び投票が9月14日（土）2・3校時に行われました。

新しい五中のリーダーを目指す1・2年生の立候補者たちからは、五中を一層良くするためには、「ボランティア活動を活発に」「あいさつが響き合う学校に」、「行事や生徒会活動を活発に」などと現在の課題をともに解決するための具体的な取組の発表とともに必ず解決するという強い意気込みが表明されました。

新しく生徒会本部役員になった生徒、その後の委員会で各種委員会の委員長や副委員長となった生徒の今後の活躍に大いに期待したいと思っています。

合唱祭について

10月12日（土）に府中の森芸術劇場どりーむホールで今年度の「合唱祭」を開催します。

2学期の中間考査が終了し、本格的に練習がはじまりました。各学級からだんだんと美しいハーモニーが聞こえてくるようになっていきます。当日はご多用とは存じますが、ぜひ会場にお越しいただき、生徒たちの努力の成果をご覧いただきたいと思っております。また、PTAの方々には、例年のおり駐輪の際のお手伝いをお願いすることになります。お手数をおかけしますが、ご協力をお願い申し上げます。

【お願い】

学校の教育活動（運動会や合唱祭など）を撮影された画像や映像につきましては、ご家庭内で、個人で楽しむものとしてのみ利用できることを改めてご確認いただきたいと思います。

撮影された画像や映像がホームページやインターネット等の媒体を通じて公開されることは、個人情報の保護の観点からも問題があることをご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



前期学校評価について

1学期末に実施させていただきました前期の学校評価アンケートの結果をご報告いたします。3学年分をまとめた学校全体の数値として掲載させていただきます。また、自由記述として保護者の皆様からいただいたご意見・ご要望等につきましても、その代表的なものを掲載させていただき、学校の考えも併せてお知らせいたします。今回の学校評価の結果を今後の教育活動の改善及び一層の充実に役立ててまいります。ご多用な中、アンケートにご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。なお、学年ごとのデータにつきましては、今後、ホームページでご覧いただけるようにいたします。

<自由記述から>

ご意見・ご質問	学校の考え
運動会のパネルコンテストの投票権は、一家庭一票ではなく、一人一票が良いと思います。それを楽しみに来てくれた知人が投票できず、残念がっていたので。	昨年度から実施したパネルコンテストを評価していただきありがとうございます。投票の対象者につきましては、様々な条件を考慮して決定しておりますが、次年度に向けては、今回いただいたご意見も参考にさせていただきます、検討してまいります。
時々、「先生が生徒に対して言う言葉なのか」「話す内容なのか」と話を聞いて思うことがあります。	教員の言葉は、生徒に大きな影響を与えます。生徒のより良い成長を導く、人権に配慮した丁寧な言葉づかいを心掛けるとともに、真意が正しく伝わる話し方に努めてまいります。
生徒が先生にいろいろなことを相談したり、聞いたりする環境をきちんと作っていただきたいと思います。勉強に関してもわからないことを聞ける雰囲気でない先生がいるので、わからないのにそのままにしてしまう傾向があるようです。そのあたりを考えて接してほしいです。	生徒の考えや気持ちに寄り添い、十分に理解をした上で指導を行うことがとても大切です。教員側の思いだけで教育活動を行うのではなく、生徒の成長を促すために悩みを相談しやすい、わからないところを聞きやすい姿勢で生徒に接することを再度確認してまいります。
部活動のガイドラインに沿って活動が行われ、休みが確保されるようになり、上の子の時より余裕が少しあるように思います。	学校生活において部活動に対する期待はとても大きいものがあります。成長期にある生徒の健康の維持・事故防止を図るため、中学校の共通のルールであるガイドラインに則って本校の部活動の運用を継続してまいります。部活動に参加している生徒の充実感を高めて、部活動の一層の充実に努めてまいります。